

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	鉄筋コンクリート部材性能小委員会	主 査 名：河野進 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鉄筋コンクリート構造運営委員会)	委員長名：塩原等 主 査 名：河野進
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2019 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>RC 建築構造物の設計に関する将来の一般規準化に向けた有効な新知見を明らかにするとともに、成熟した技術についての集約・評価を行い、RC 構造の設計のための技術資料を報告書として出版し、シンポジウムを行って内容を広く周知する。</p> <p>初年度：技術資料を報告書としてまとめ、RC 運営委員会の査読を受ける。 2 年度：構造本委員会での査読を行い、報告書を出版し、シンポジウムを行って内容を広く周知する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：河野進 (東京工業大学) 幹事：北山和宏 (首都大学東京) 委員：石川裕次 (竹中工務店), 谷昌典 (京都大学), 松井智哉 (豊橋技術科学大学), 楠原文雄 (東京大学), 高橋典之 (東北大学), 西村康志郎 (北海道大学), 日比野陽 (広島大学), 高森直樹 (フジタ), 伊藤央 (久米設計), 渡辺英義 (大成建設)	
設置 WG (WG 名：目的)	RC 部材性能調査 WG：モデル化が困難な部材の性能を収集 RC 基礎構造部材の耐震設計 WG：『鉄筋コンクリート基礎構造部材の耐震設計指針 (案)・同解説』の案をとるための調整。基礎運営委員会との連絡調整。	
2017年度予算	230,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (幹事会 1 回を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. RC 部材の性能評価法について報告書原稿を完成させ、RC 運営委員会での査読とその対応を行った。また、構造本委員会の査読準備を行った。計画通りの内容である。
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし